

リヤスポイラー 取付要領書

設定型式: TRJ150W/GDJ15#W 設定グレード: 全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行って下さい。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- リヤスポイラーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- (重要)** ■ 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN200を本品に添付)
- (重要)** ■ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行って下さい。
- (重要)** ■ 両面テープの圧着を十分に行って下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- (重要)** ■ 取付作業は、補機バッテリーのマイナス端子を外してから行って下さい。また、マイナス端子がプラス端子と接触しないようにしてください。
- (重要)** ■ 作業終了後は、各システムの設定・確認を行って下さい。

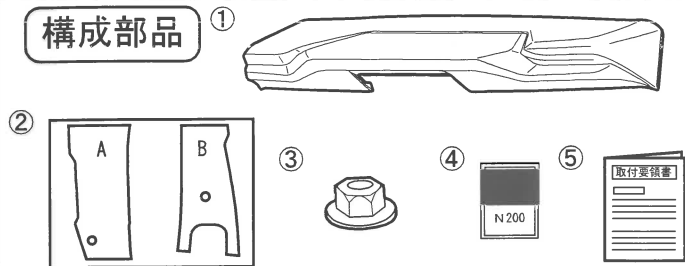
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスポイラーが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両との間に隙間が発生する恐れがあります。)



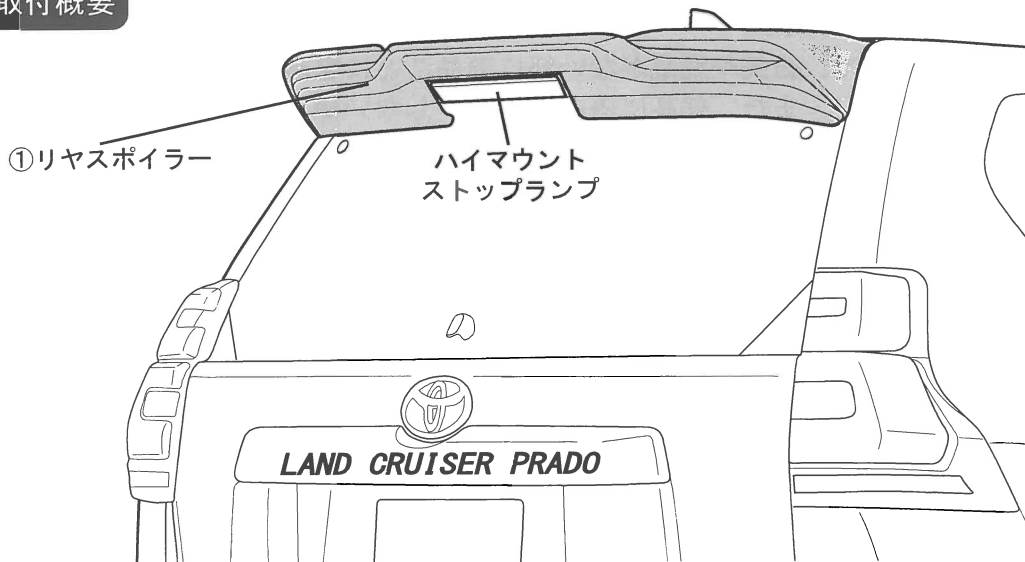
アドバイス・・・この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



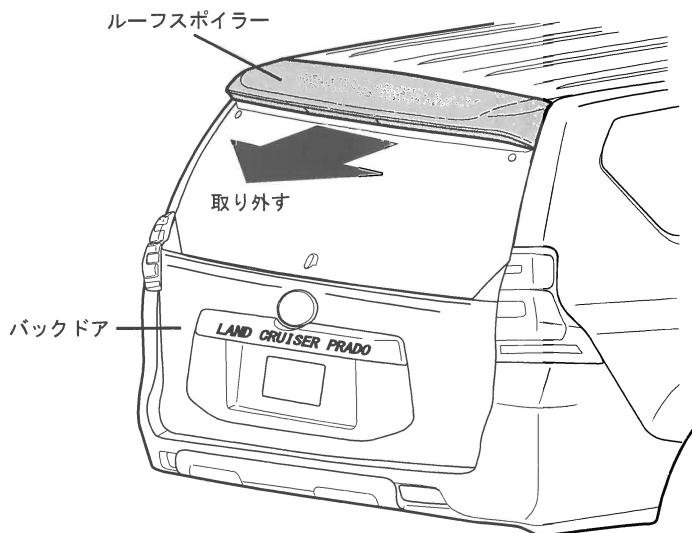
No.	品名	個数
①	リヤスポイラー	1
②	型紙シールA/B	各1
③	フランジナット (M5)	2
④	N200 PACプライマー	1
⑤	取付要領書	1

取付概要



取付手順

I. 部品の取り外し



1. 補機バッテリーの (-) 端子を外す。



アドバイス

- ・ (-) 端子が (+) 端子に接触しない様にして下さい。

2. ルーフスポイラー (灰色部) を車両から取り外す。(図1参照)



アドバイス

- ・ 車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。

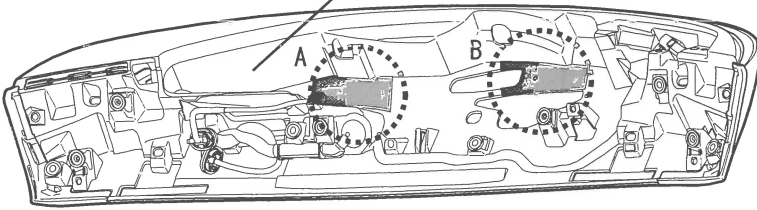


アドバイス

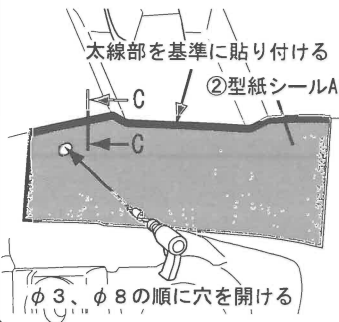
- ・ 取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。

II. 取り付け準備

ルーフスポイラー

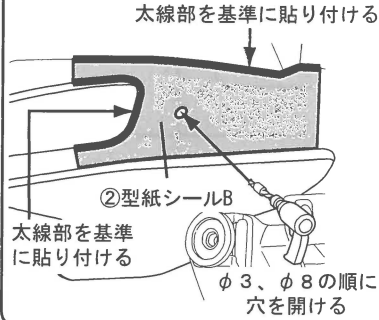


・A部 拡大図



<図2>

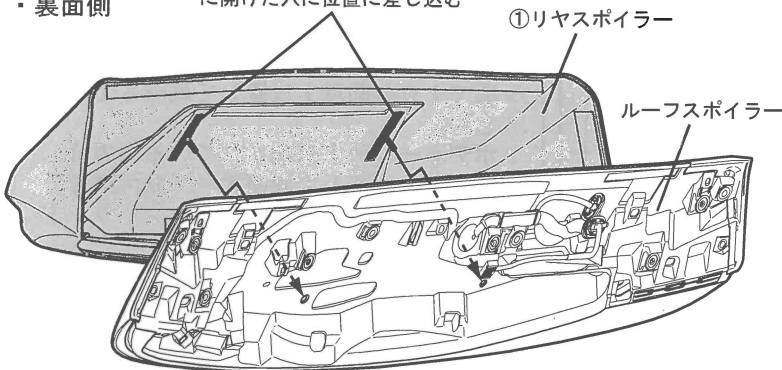
・B部 拡大図



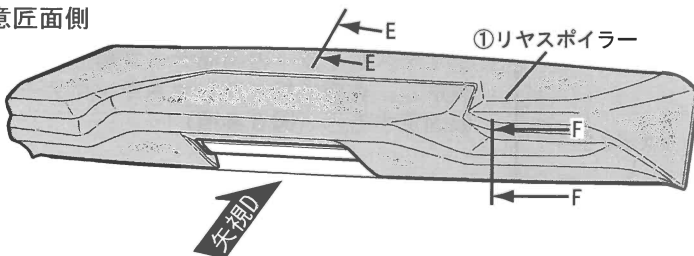
III. 仮当て

・裏面側

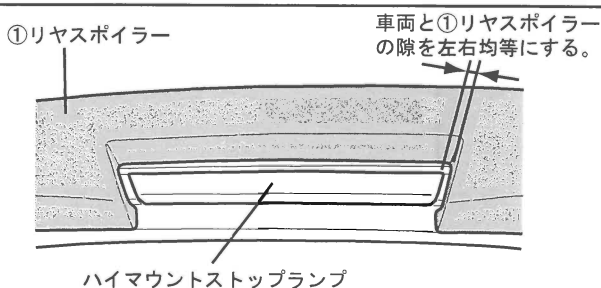
①リヤスポイラー裏面のボルトをルーフスポイラーに開けた穴に位置に差し込む



・意匠面側



・矢視D

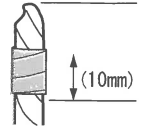


<図3>

- ②型紙シールA、Bをルーフスポイラー裏面に貼り付ける。(図2 A、B部拡大図 参照)
- ②型紙シールA、Bの穴中心を狙って、φ3→φ8の順に穴を開ける。(図2 A、B部拡大図 参照)

⚠ 注意

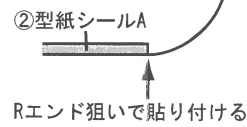
突き抜け防止のため、ドリル先端から10mm程度のところにマスキングテープ又はガムテープを巻く。



👉 アドバイス

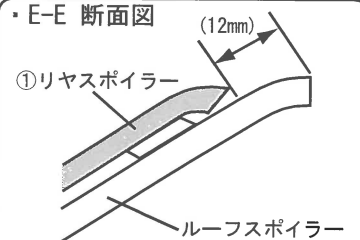
- ・下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針又は、画鋲を用いて行って下さい。
- ②型紙シールA、Bをルーフスポイラーから剥がす。

・C-C 断面図

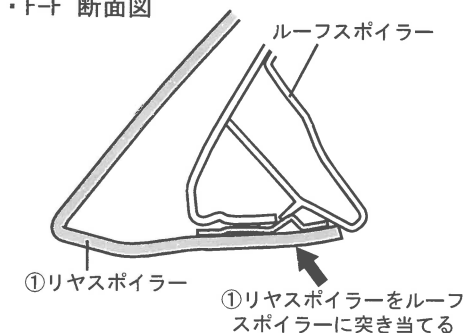


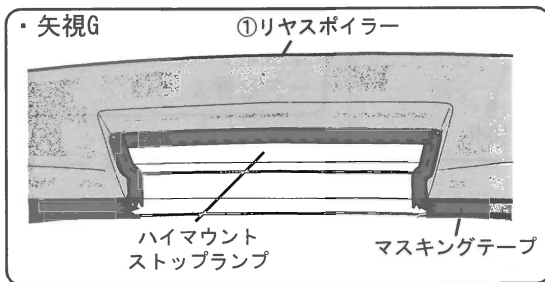
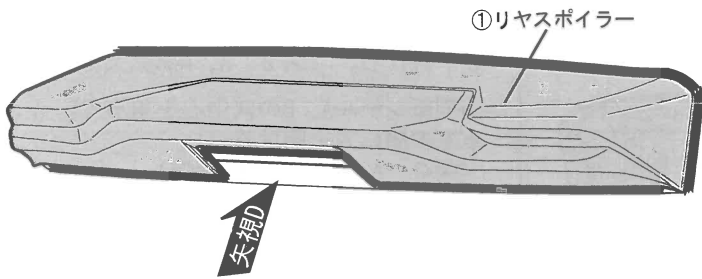
- ①リヤスポイラーをルーフスポイラーに仮当てる。(図3参照)

・E-E 断面図



・F-F 断面図



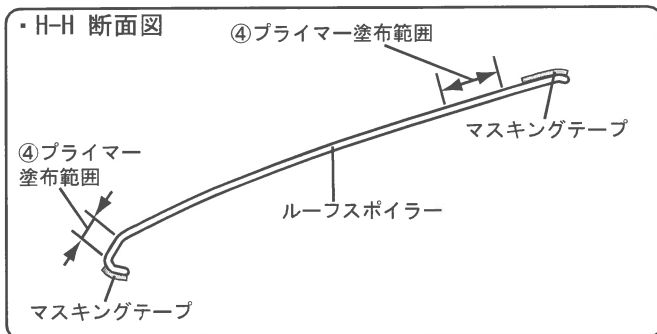
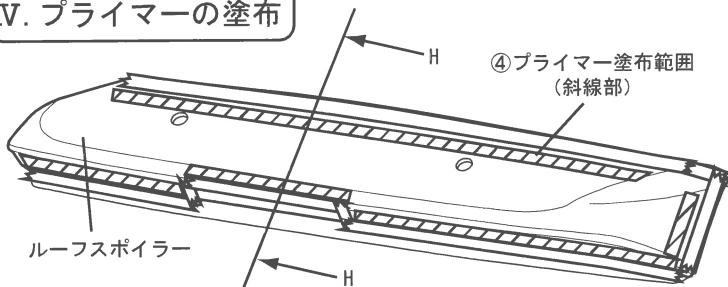


<図4>

2. ①リヤスポイラーの外周に合わせてマスキングテープを貼り付ける。
(図4参照)

3. ①リヤスポイラーを取り外す。

IV. プライマーの塗布



<図5>

1. 両面テープ貼り付け部 (斜線部) を脱脂し、
④N200 PACプライマーを塗布する。
(図5参照)



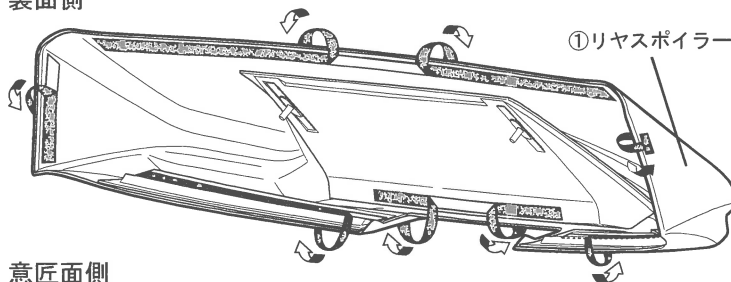
アドバイス

- ・ PACプライマーN200は特に塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置して乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付部分のボディーコート層を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

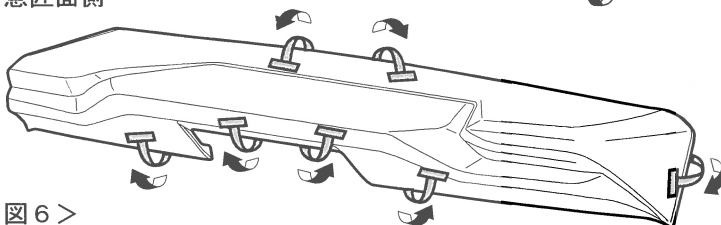
2. ①リヤスポイラーの外周に合わせて貼り付けたマスキングテープを剥がす。

V. 取り付け準備

・ 裏面側



・ 意匠面側



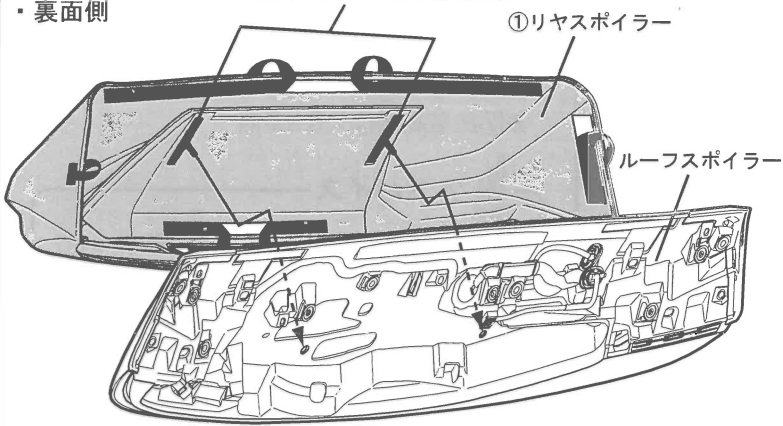
<図6>

1. ①リヤスポイラーの両面テープ離形紙を少し剥がし、表面に折り返しマスキングテープで仮固定する。(図6参照)

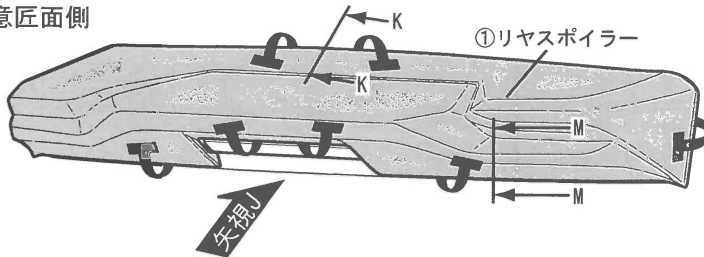
VI.取り付け

①リヤスポイラー裏面の
ボルトをルーフスポイラー
に開けた穴に位置に差し込む

・裏面側



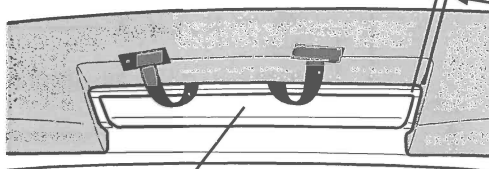
・意匠面側



・矢視J

①リヤスポイラー

車両と①リヤスポイラー
の隙を左右均等にする。



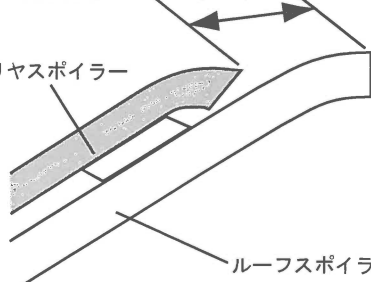
ハイマウント
ストップランプ

・K-K 断面図

(12mm)

①リヤスポイラー

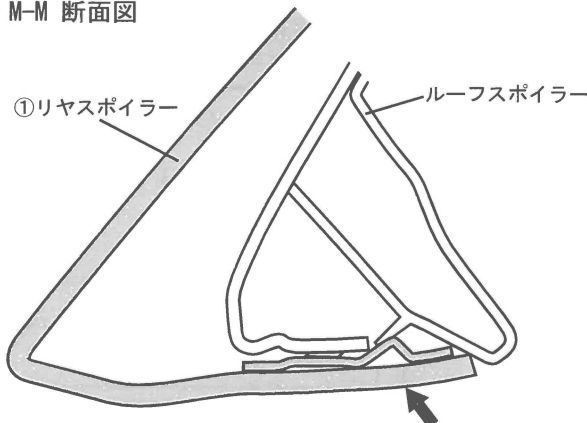
ルーフスポイラー



・M-M 断面図

①リヤスポイラー

ルーフスポイラー



①リヤスポイラーをルーフスポイラーに突き当てる

<図7>

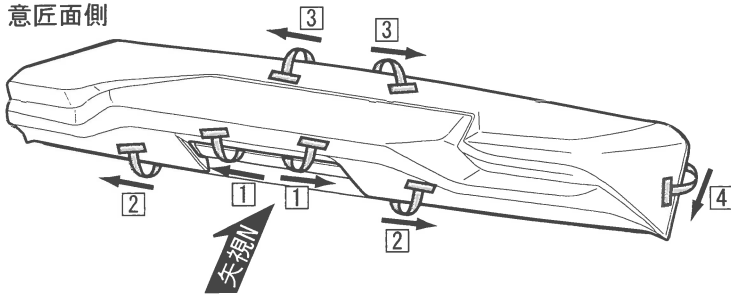
- ①リヤスポイラーを、仮当て時と同様の手順でルーフスポイラーに仮当てする。
(4ページ目 図3参照)



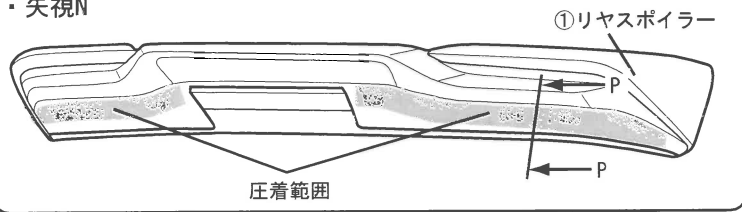
アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。ルーフスポイラーにつかない様に気を付けて作業して下さい。

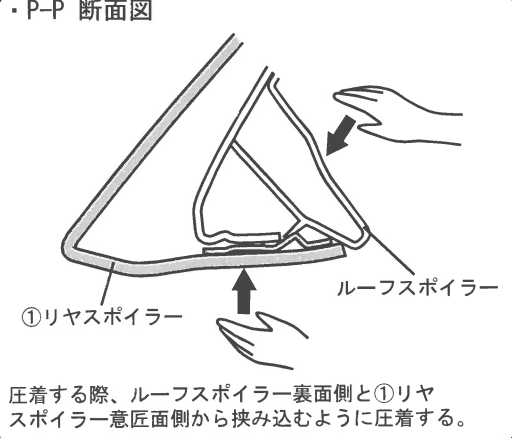
・意匠面側



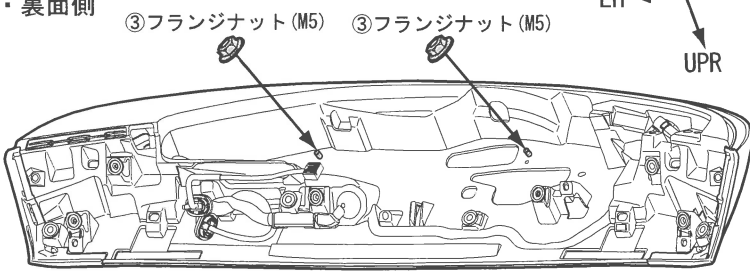
・矢視N



・P-P 断面図

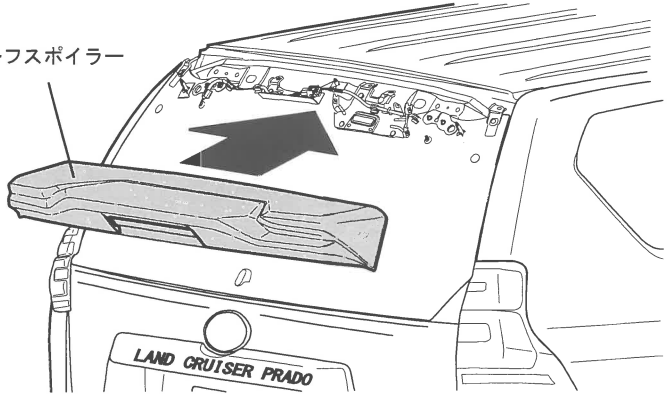


・裏面側



<図 8 >

ルーフスポイラー



<図 9 >

2. 両面テープ離型紙を①～④の順に引き抜きながら圧着する。(図8 意匠面側 参照)
 ※②圧着範囲は矢視N参照

アドバイス

・両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

3. ボルトを③フランジナット (M5) で固定する。(図8 裏面側 参照)

アドバイス

・締結トルクは、2N・m程度の力で行って下さい。

4. ルーフスポイラーを車両へ取り付ける。(図9 参照)

アドバイス

・車両部品を取り付ける際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。

5. 補機バッテリーの (-) 端子を元に戻す。

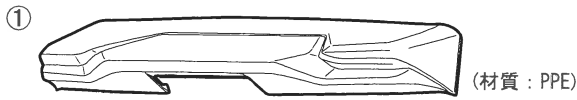
6. 各システムの設定・確認を行って作業終了です。

アドバイス

・必ずミリウェーブレーダーセンサASSYの調整を実施して下さい

リヤスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



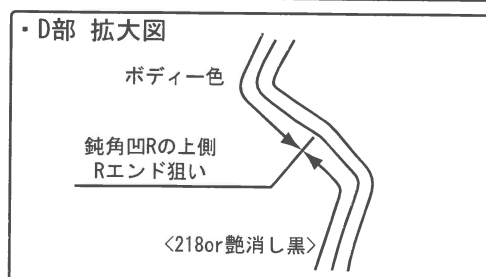
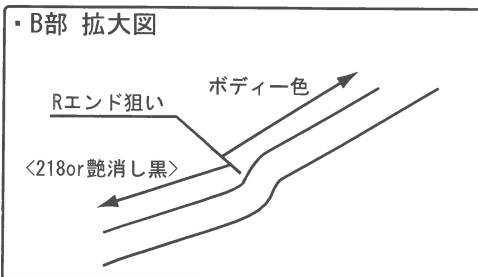
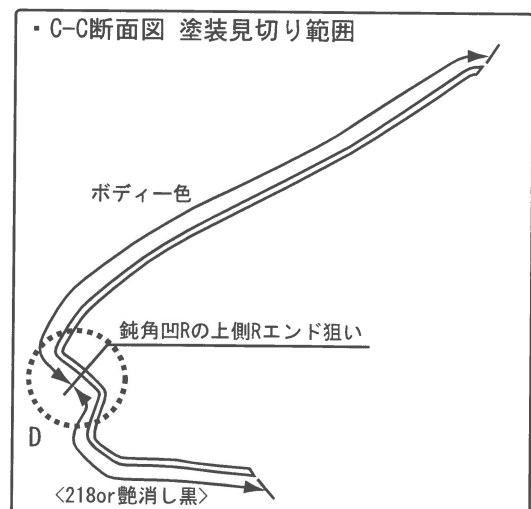
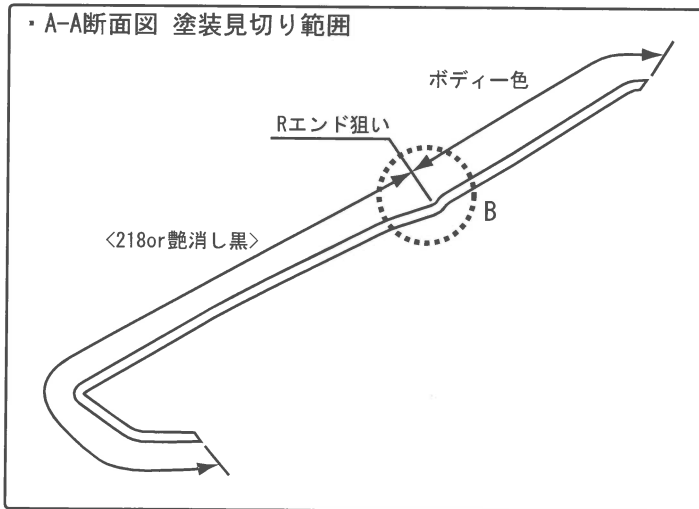
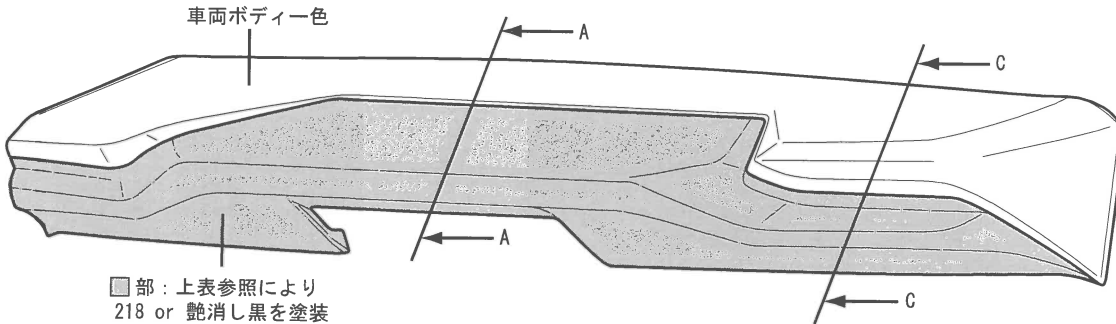
No.	品名	個数
①	リヤスポイラー	1
②	型紙シールA, B	各1
③	M5 フランジナット	2
④	N200 PACプライマー	1
⑤	取付要領書	1

I. 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. 製品に貼り付けてある両面テープとスタッドボルトを全面マスキングする。
3. プライマー塗装を行う。
4. 上塗り塗装を行う。
注記：上塗り塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 硬化
注記：硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させて下さい。

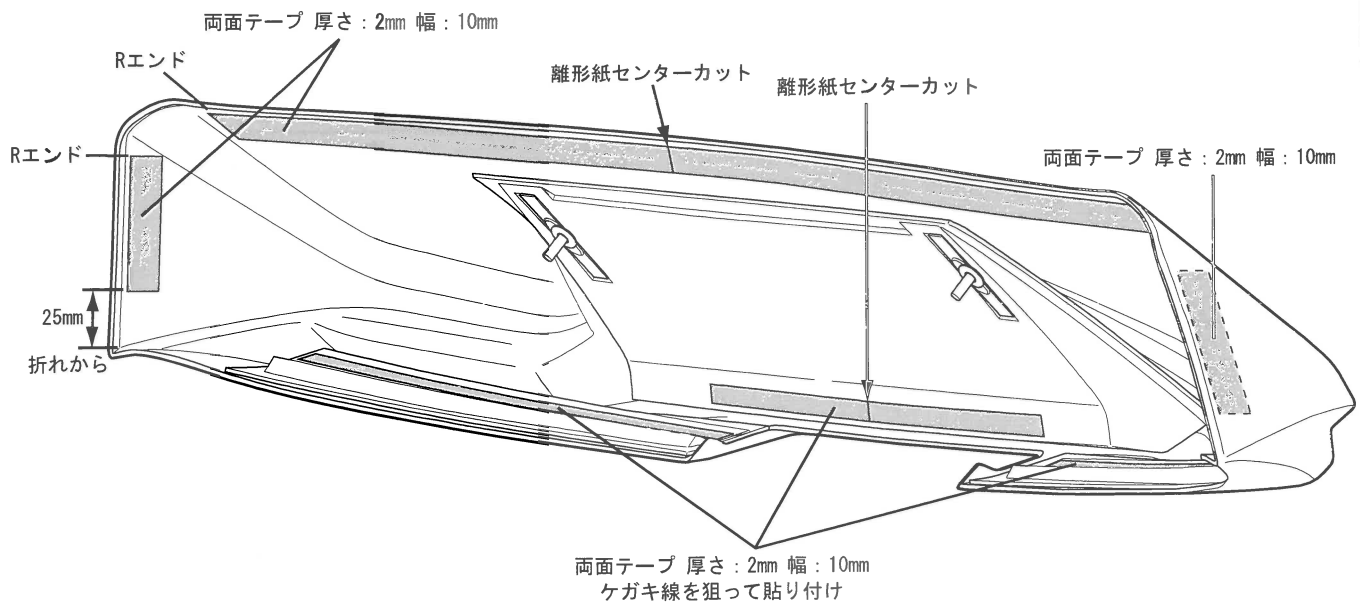
推奨塗装色

車両ボディ色		塗り分け部 塗装色
カーネム	カーコード	
ホワイトパールクリスタルシャイン	<070>	<218>
その他		艶消し黒



※. 補修キット両面テープ貼り位置

1. 補修キットを使用して、①リヤスポイラーの再取付を行う際は、下図を参照に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

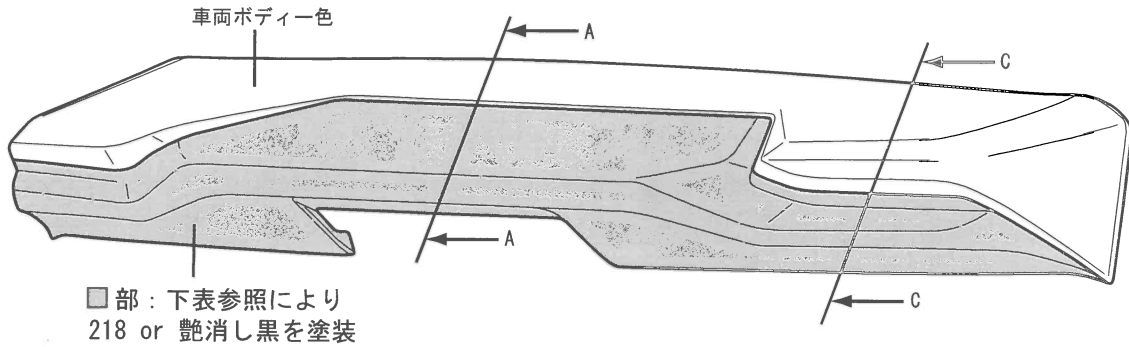


ランドクルーザー プラド リヤスポイラー 追補版

本紙は、ランドクルーザー プラド リヤスポイラー_取付要領書の7ページ目<I. 塗装作業>の塗装色について追補するものです。

※未塗装品の塗装作業前に、必ず本紙をお読みいただき作業をお願いします。

ランドクルーザー プラド リヤスポイラー素地品の塗装



推奨塗装色

車両ボディ色		塗り分け部 塗装色
カラーネーム	カラーコード*	
ホワイトパールクリスタルシャイン	<070>	<218>
その他		艶消し黒

